



MZK-USBSV

User's Manual

目次

本製品について.....	5
本製品の特徴.....	6
仕様.....	7
付属品.....	9
1 各部の名称とはたらき.....	11
1.1 各部の名称.....	11
1.2 ランプについて.....	12
2 はじめよう.....	14
2.1 システム要件.....	14
2.2 ハードウェアの設定.....	15
2.3 ユーティリティのインストール.....	16
3 デバイスの管理.....	23
3.1 パソコンを本製品に接続する.....	23
3.2 本製品のステータス.....	25
3.3 外付けハードディスクの準備.....	27
3.4 本製品の設定.....	31
3.5 FTPサーバーの設定.....	36
3.6 SMBサーバーの設定.....	38
3.7 メディアサーバー.....	45
3.8 ディスクユーティリティ.....	46
3.9 管理: 工場出荷時設定とファームウェアのアップグレード.....	47
3.10 本製品の再起動.....	49
3.11 Macをお使いのとき.....	51
3.12 IPアドレスの設定方法.....	52
4 トラブルシューティング.....	72

■本マニュアルの目的

本製品をご利用いただき誠にありがとうございます。本マニュアルは、本製品を正しくお使いいただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、大切に保管していただきますようお願いいたします。

■ご注意

- ・本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・通信内容や保持情報の漏えい、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・ハードウェア、ソフトウェア、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
- ・本製品内部のソフトウェア(ファームウェア)更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- ・輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- ・本製品は日本国内仕様であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。

■著作権等

- ・本マニュアルに関する著作権は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社へ独占的に帰属します。プラネックスコミュニケーションズ株式会社 が事前に承諾している場合を除き、形態及び手段を問わず、本書の記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- ・本マニュアルの作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本マニュアルの記述に誤りや欠落があった場合もプラネックスコミュニケーションズ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。
- ・本マニュアルの記述に関する、不明な点や誤りなどお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- ・本マニュアルおよび記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

■商標について

- ・MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft® Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Windowsの正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。
- ・Windows 7 は、Microsoft® Windows® 7 operating system の略です。
- ・Windows Vistaは、Microsoft® Windows® Vista operating system の略です。
- ・Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および、Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。

- ・Macintosh、Mac OS および Apple は、米国 Apple Computer, Inc の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Sun、Sun Microsystems、Sun のロゴ、Java、JavaFX は米国およびその他の国における Sun Microsystems, Inc.社またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・その他、記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

安全にご利用いただくために

本製品を設定してご利用いただく前に、次の安全上の注意をお読みください。

- 取扱説明書をお読みになり、記載された注意に従って正しくお使いください。
- 本製品を不安定な場所でご利用にならないでください。
- LAN ポートや USB ポート、AC 電源ポートなどに異物を挿入しないでください。
- 本製品の各ポートに無理な力を加えないでください。
- 本製品には排熱のため、本体に通気用の穴が設けられてありますが、それらを塞がないでください。本体内部が高温になり、部品の損傷や感電などを引き起こす原因となります。
- 必ず本製品に付属した AC アダプタをご使用ください。
- AC アダプタのコードに無理な力を加えないようご注意ください。人が往来してコードを引っかけないようにしてください。
- 本マニュアルおよび製品本体に表示されている警告や注意の内容に従ってください。
- 湿度の高い場所、直射日光の当たる場所、または暖房器具の近くで本製品を使用しないでください。



機器を接続する際には、USB ポートに損傷を与えないように注意してください。USB デバイスは正しく挿入してください。LAN ポート(RJ-45 コネクタ)に電話線を挿入すると、コネクタが故障する恐れがあります。LAN ポートには RJ-45 コネクタのみを挿入してください。

本製品について

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は小規模オフィスや家庭内での利用を目的とした、簡易的なファイル共有システムです。お手持ちのUSBメモリやハードディスクなどを本製品に接続することで、ネットワークに接続されたパソコン同士でファイルを共有することができます。

MZK-USBSVはコンパクトな本体で、場所を取らずに設置が可能です。また、本体には冷却ファンなどの騒音の発生源となる部品は使用していませんので、ファイル共有にUSBメモリをお使いになることで動作音は一切発生せず、家庭内でのご利用時には特に騒音を気にすることなく運用できます。本製品に接続したUSB機器は一般的なNASと同様にWindowsネットワークやFTPでアクセスすることができ、WindowsとMacOS間のファイル交換も簡単に行えます。

本製品の特徴

- USB 2.0 対応の大容量ストレージデバイスが、NAS(Network Attached Storage)デバイスとして利用できるようになります。
- 家庭内 LAN(ホームネットワーク)を用いて AV 機器やパソコン、デジタル家電を接続し、連携して利用することが可能になります。DLNA 対応機器との連携もスムーズに行えます。
- 音楽を複数のパソコンで楽しむことが可能になります。HDD に音楽ファイルを保存しておけば、iTunes をパソコンで起動するだけで自動的に共有プレイリストに登録されるので、パソコンごとに同じ音楽を保存しなくても音楽を共有できます。
- PLAYSTATION[®]3 やXBOX360 を使えば、ネットワークメディアプレーヤーがなくても映画、動画、音楽をDLNA非対応のテレビやオーディオ機器で楽しめます。
- NAS アプライアンスをカスタマイズして構築するのに最適です。
- Fast Ethernet(10/100Mbps)に対応しています。
- サイズが小さく軽量なので、ほとんどの場所に設置できます。
- Samba サーバー機能に対応しており、最大 8 ユーザーまで同時アクセスが可能です。
- FTP サーバー機能に対応しており、最大 8 ユーザーまで同時アクセスが可能です。
- フォルダに対してユーザーごとの読み込み専用、または読み込み/書き込み可能の設定が可能です。
- WEB ブラウザで管理者用パスワードを入力すると、管理者としての作業が可能になります。

仕様

機能の概要

型番	MZK-USBSV
機能	
対応規格	IEEE 802.3 10BASE-T/100BASE-TX, Auto MDI/MDI-X
プロトコル	SMB、FTP、UPnP
最大登録数	FTP ユーザ : 32 Samba ユーザ : 16
ハードウェア仕様	
使用可能ハードディスクドライブ	最大 2TB
フォーマット	FAT32
インターフェース	RJ-45 × 1
	USB 2.0 ポート × 1 (タイプ A コネクタ)
LED	Power、USB、10Mbps、100Mbps
AC アダプタ	AC100-240V 50/60Hz
外形寸法	約 46(W) × 24(H) × 66(D) mm
重量	約 43g (本体のみ)
動作時環境	温度: 0~40°C
	湿度: 0~70% (結露なきこと)
保存時環境	温度: -5~65°C
	湿度: 0~80% (結露なきこと)
取得承認規格	CE、FCC Class B、VCCI Class B
その他	
対応 OS	Windows 7(32/64bit)/Vista(32/64bit)/XP 日本語版 Mac OS X 10.6/10.5/10.4
各種設定方法	WEB ブラウザ、専用ユーティリティ
保証期間	1 年間

■注意事項

- ※本製品はハードディスク等の USB デバイスが別途必要となります。
- ※本製品に同時にログイン出来るユーザー数は各 8 ユーザーとなります。
- ※本製品では USB HUB、USB パラレル変換ケーブルを使用した動作は保証しておりません。
- ※ファイルフォーマット形式は FAT32 となります。本製品に接続した HDD を PC 等に接続してアクセスした場合、4GByte 以上のファイルは正常に扱う事ができません。
- ※製品仕様は予告無く変更する場合があります。あらかじめご了承ください。最新情報は、弊社ホームページ (<http://www.planex.co.jp>) を参照ください。

付属品

同梱されている付属品は次の通りです。パッケージ内容に欠品、または損傷が見受けられる場合には、販売店または弊社までご連絡ください。また、本製品をご送付いただく場合に備えて、外箱および付属品は捨てずに保管してください。

- MZK-USBSV(本製品)
- CD-ROM(ソフトウェア&マニュアル)
- AC アダプタ
- LAN ケーブル
- 安全に関する説明書/保証書

第1章

各部の名称とはたらき

1.1 各部の名称

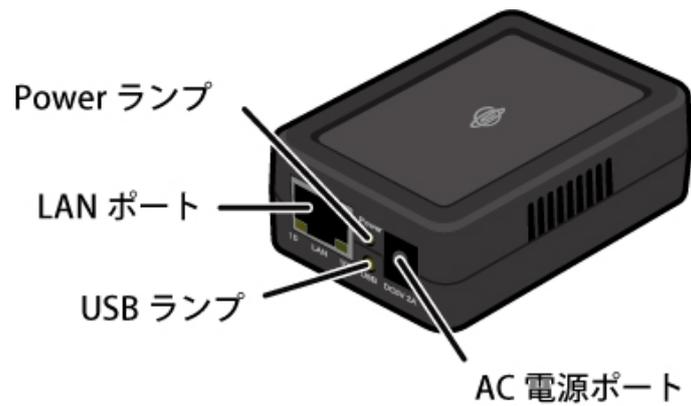
1.2 ランプについて



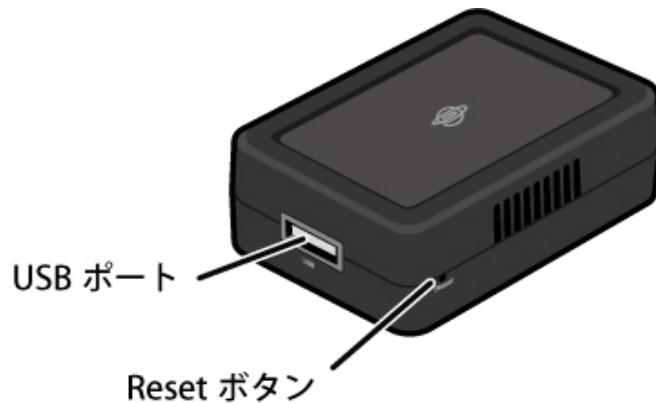
1 各部の名称とはたらき

1.1 各部の名称

本体正面



本体背面



名称	機能説明	名称	機能説明
LAN ポート	LAN ケーブルを接続します。	AC 電源 ポート (5V/2A)	電源アダプタのコネクタを挿し込みます。
Power ランプ	電源のオン/オフのステータスが確認 できます。	USB ポート	USB デバイスを接続します。
USB ランプ	USB のディスクへのアクセス有無が 確認できます。	Reset ボタン	本製品を初期化するとき使います。

			<p>初期化の方法:</p> <ol style="list-style-type: none">1. 本製品の電源がオンになっていることを確認します。2. Reset ボタンを 5 秒以上押し離します。3. しばらくそのままお待ちいただき、本製品が再起動したら、初期化の完了です。
--	--	--	---

1.2 ランプについて

ランプの名称	色	場所	状態
Power ランプ	緑	正面	本製品の電源がオンになると、セルフテストが始まりランプが点滅します。正常に起動すると、ランプは点灯状態になります。
USB ランプ	橙	正面	USB のディスクを接続すると、ランプが点灯します。USB ディスクにアクセスしている間は、ランプが点滅します。

第2章

はじめよう

- 2.1 システム要件
- 2.2 ハードウェアの設定
- 2.3 ユーティリティのインストール



2 はじめよう

2.1 システム要件

対応OS: Windows 7(32/64bit)/Vista(32/64bit)/XP、Mac OS X10.6/10.5/10.4

必要なハードウェア:

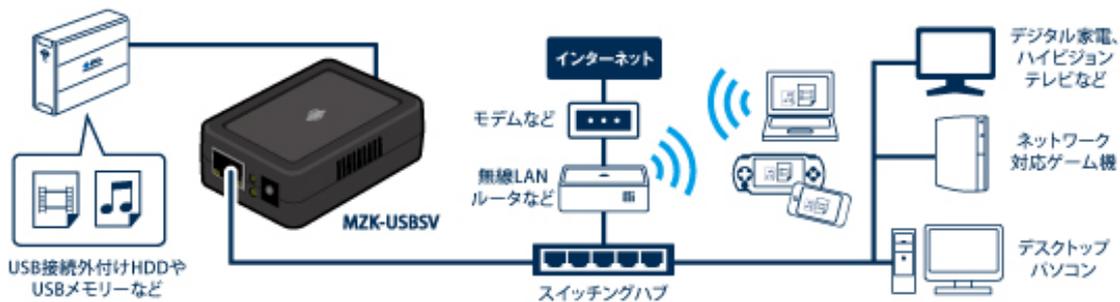
- 10BASE-T/100BASE-TX(Auto MDI/MDI-X 対応)の LAN 環境
- JAVAが動作するパソコン
- USB 2.0 対応の外付けハードディスク
- USB ケーブル

2.2 ハードウェアの設定

2.2.1 本製品を接続する

1. 外付けハードディスクの電源を切ります。
2. 外付けハードディスクの USB ケーブルを本製品の USB ポートに接続します。
3. 外付けハードディスクの電源を入れます。
4. AC アダプタのコードを本製品の AC 電源ポートに接続します。
5. AC アダプタのコードのもう一方を電源コンセントに接続します。
6. 本製品前面の LAN ポートに LAN ケーブルを接続し、ケーブルのもう一方を、電源を入れた無線 LAN ルータやスイッチングハブなどの機器の LAN ポートに接続します。
7. 電源を入れたパソコンの LAN ポートに他の LAN ケーブルを接続し、ケーブルのもう一方を、手順6で接続した機器の他の LAN ポートに接続します。

■接続例



本製品の接続が完了したら、以下の項目へお進みください。

■Windows 7(32/64bit)/Vista(32/64bit)/XP をお使いのとき

「2.3 ユーティリティのインストール」へお進みください。

■Mac OS X 10.6/10.5/10.4 をお使いのとき

「3.10 Mac をお使いのとき」へお進みください。

2.3 ユーティリティのインストール

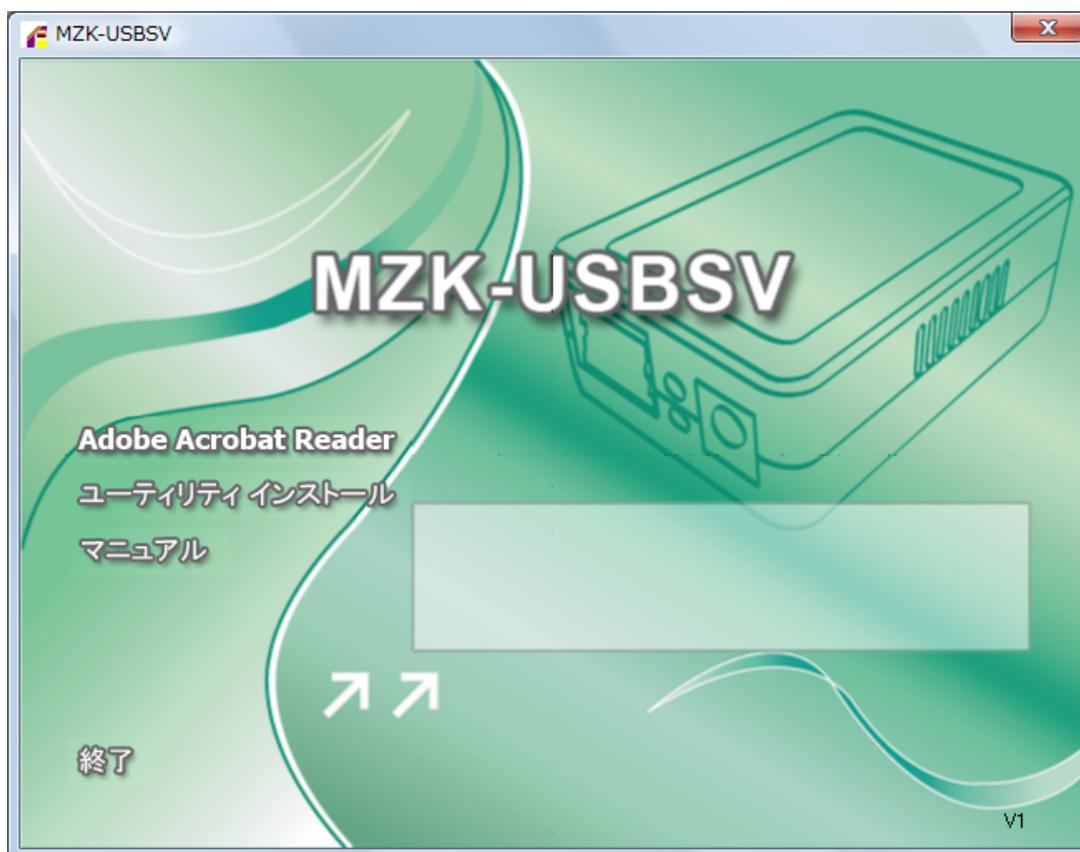
1. パソコンの電源がオンになっていることを確認して、本製品付属の CD-ROM をパソコンの CD/DVD ドライブにセットします。

Windows 7/Vista をお使いのとき

- ・ 「自動再生」画面が表示されたときは、「autorun.exe の実行」をクリックします。

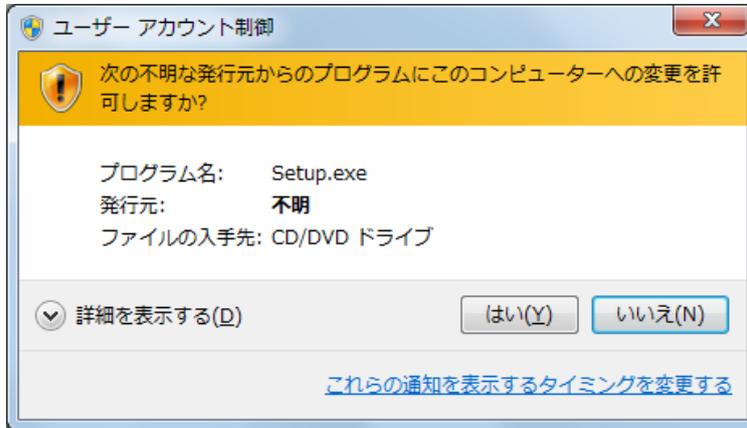


トップ画面が表示されます。「ユーティリティ インストール」をクリックします。



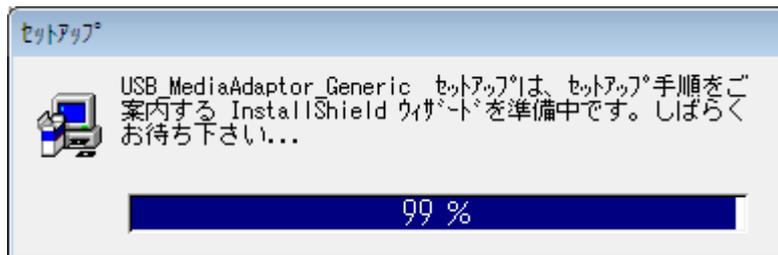
Windows 7/Vista をお使いのとき

- ・「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、「はい」をクリックします。

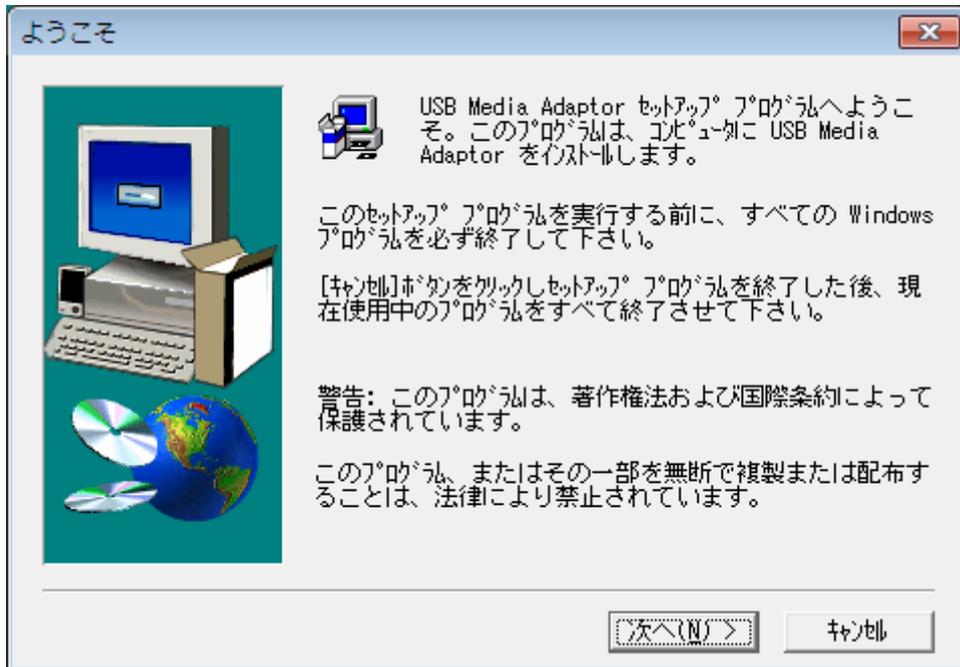


↓

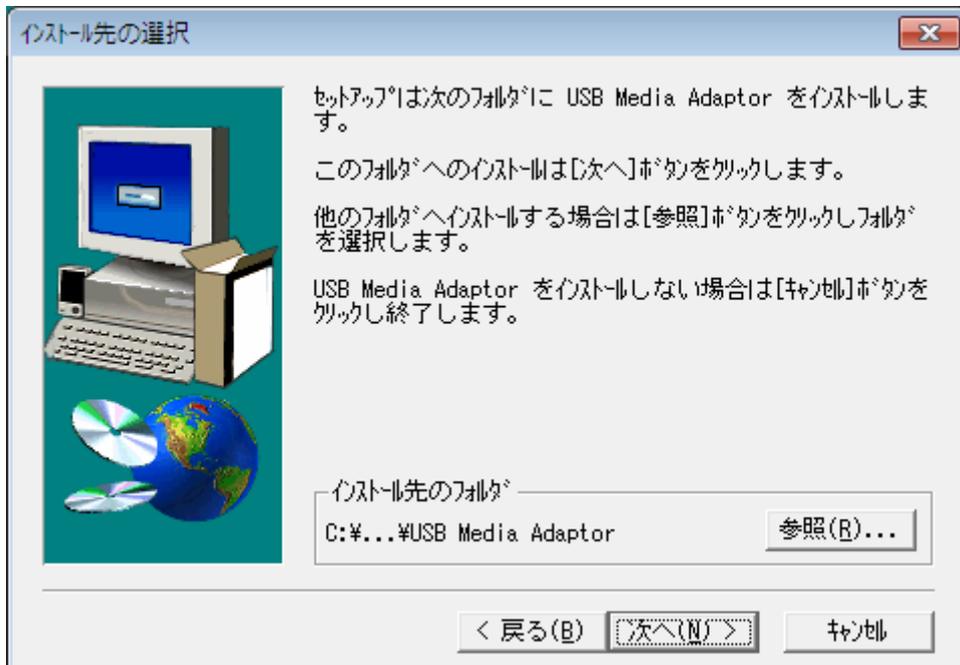
本製品のセットアップ画面が表示されます。



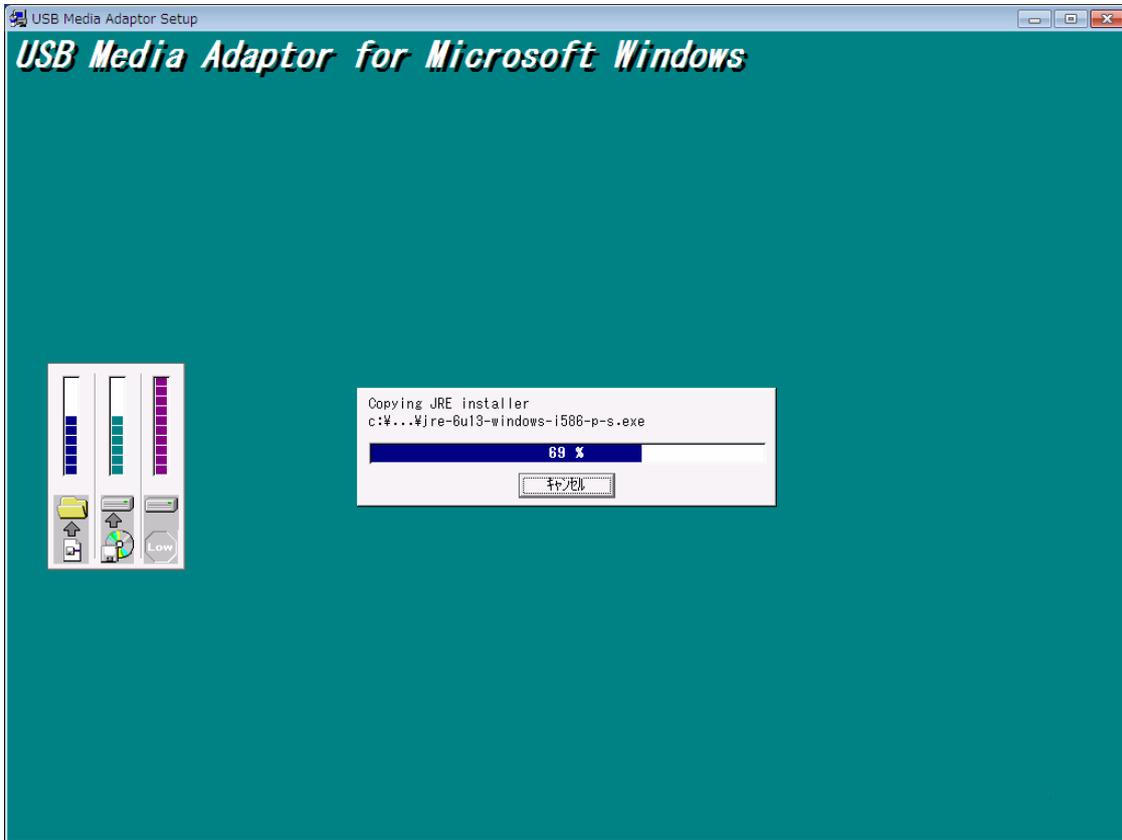
2. [次へ]をクリックします。



3. [参照]をクリックしてインストール先を選択し、[次へ]をクリックします。



4. インストールが始まります。



5. 以下の画面が表示されたら、[同意する]をクリックします。



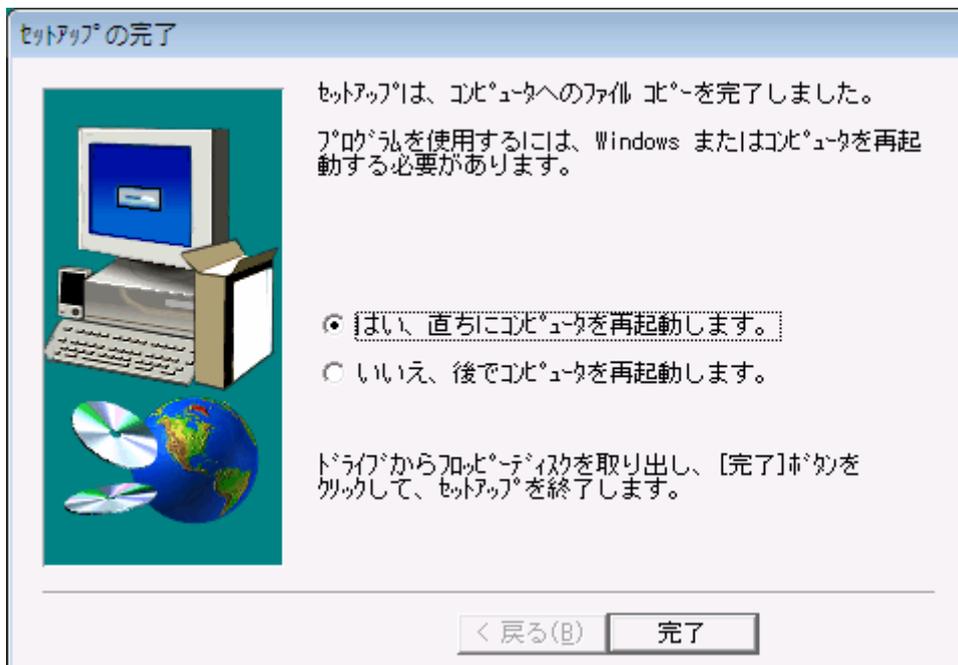
6. Java のインストールが開始されます。



7. Java のインストール完了のウィンドウが表示されたら、[完了]をクリックします。



8. インストールの完了ウィンドウが表示されたら、「はい」を選び、[完了]をクリックします。



第 3 章

デバイスの管理

- 3.1 パソコンを本製品に接続する
- 3.2 本製品のステータス
- 3.3 外付けハードディスクの準備
- 3.4 FTP サーバーの設定
- 3.5 SMB サーバーの設定
- 3.6 メディアサーバー
- 3.7 ディスクユーティリティ
- 3.8 管理：工場出荷時設定とファームウェアのアップグレード
- 3.9 本製品の再起動
- 3.10 Mac をお使いのとき



3 デバイスの管理

3.1 パソコンを本製品に接続する

1. パソコンでJAVAが動作する環境であることを確認します。JAVAがインストールされていない場合、<http://java.com>にアクセスし、JAVAをダウンロードしてインストールします。
2. 「スタート」→「すべてのプログラム」→「USB Media Adaptor」をクリックして、「Server Search Tool」をクリックします。



3. ネットワーク環境上にある NAS アダプタの検索を開始します。本製品が検出されたら[接続]をクリックします。



注意:

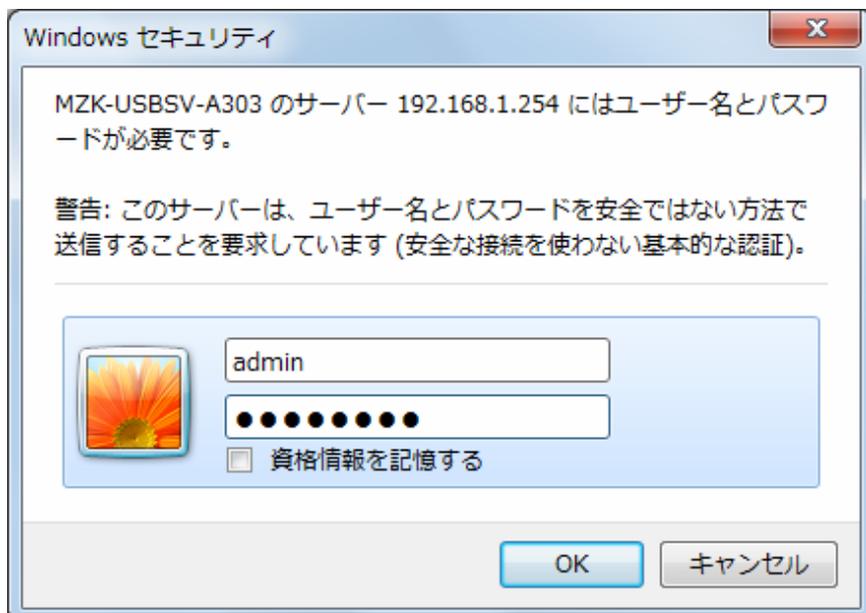
本製品のIPアドレスの初期設定は、「192.168.1.254」です。お使いのパソコンが本製品の「192.168.1.～」以外のIP アドレスで利用されているときは、そのままでは本製品にアクセスすることができません。そのため、一時的にパソコンのIP アドレスを「192.168.1.～」に設定してください。

IPアドレスの設定方法については、「3.12 IPアドレスの設定方法」を参照してください。

初期値のユーザー名とパスワードとして次のように入力し、[OK]をクリックします。

ユーザー名: **admin**

パスワード: **password**



注意:

システムにログインした後に、固定IPアドレスを設定してください。詳細については「3.3 本製品の設定」
- 「TCP/IP」をご覧ください。

3.2 本製品のステータス

ログイン後、「ステータス」をクリックすると、システムとTCP/IPの現在の情報が表示されます。

システム情報:

システムとディスクの情報が表示されます。システム情報欄には、ホストネーム、グループネーム、ファームウェアバージョン、MACアドレス、日付などの基本情報が表示されます。

ディスク情報:

外付けハードディスクのディスクID、空き容量、トータルサイズなどの情報が表示されます。

ネットワークストレージシリーズ

ステータス 設定 サービス 管理 再起動

システム TCP/IP

本ページはこのネットワークストレージシリーズの一般的なシステム情報を表示します。

システム情報	
ホストネーム	MZK-USBSV-A303
グループネーム	WORKGROUP
ファームウェアバージョン	R3282-1.54b 014J
MACアドレス	00-10-82-0e-a3-03
日付	2009/01/01 00:47:52 GMT 9:00

ディスク情報	
ディスクID	[REDACTED]
空き容量	152587 MB free
トータルサイズ	152627 MB



TCP/IP 設定:

現在の TCP/IP の設定内容や情報が表示されます。DHCP の状態、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、プライマリDNS、セカンダリDNS の設定が表示されます。

ネットワークストレージシリーズ

ステータス 設定 サービス 管理 再起動

システム TCP/IP

このページではこのネットワークシリーズの現在のTCP/IP設定を表示します。

TCP/IP設定	
DHCP/BOOTPの使用	OFF
IPアドレス	192.168.1.254
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	192.168.1.1
プライマリDNS	127.0.0.1
セカンダリDNS	0.0.0.0



3.3 外付けハードディスクの準備

外付けハードディスクを接続する前に、次の項目を確認してください。

1. 本製品は、FAT32形式のパーティション以外には対応していません。
2. 外付けハードディスクのファイルシステムが対応形式でないときは、以下の手順を参照して本製品にてフォーマットをしてからご利用ください。

「サービス」-「ディスクユーティリティ」の[フォーマット]をクリックして、外付けハードディスクをFAT32形式にフォーマットします。



注意:

「ディスクユーティリティ」の[フォーマット]をクリックすると、ハードディスクのデータはすべて消失します。

3. ハードディスクに複数のパーティションがある場合、パーティションの形式によりお使いになれない場合があります。

外付けハードディスクのフォーマット

外付けハードディスクを接続して使用できる状態にする

USB 外付けハードディスクを本製品の USB ポートに接続します。

本製品にログインし、「システム」タブの「ディスク情報」で、外付けハードディスクが認識されているかどうか確認します。

The screenshot displays the 'ネットワークストレージシリーズ' (Network Storage Series) management interface. At the top, there are navigation buttons for 'ステータス', '設定', 'サービス', '管理', and '再起動'. The main content area is titled 'システム' (System) and 'TCP/IP'. A message states: '本ページはこのネットワークストレージシリーズの一般的なシステム情報を表示します。' (This page displays general system information for this network storage series.)

システム情報

ホストネーム	MZK-USBSV-A303
グループネーム	WORKGROUP
ファームウェアバージョン	R3282-1.54b 014J
MACアドレス	98-32-82-0e-a3-03
日付	2009/01/01 00:47:52 GMT 9:00

ディスク情報

ディスクID	[REDACTED]
空き容量	152587 MB free
トータルサイズ	152627 MB

The PC4 logo is visible in the bottom right corner of the interface.

外付けハードディスクのフォーマット

「サービス」-「ディスクユーティリティ」に進み[フォーマット]をクリックします。フォーマットに要する時間は外付けハードディスクの容量に依存しますが、通常2～5分程度です。

ネットワークストレージシリーズ

ステータス 設定 サービス 管理 再起動

FTPサーバー SMBサーバー メディアサーバー **ディスクユーティリティ**

ディスクユーティリティ

ディスクフォーマット

フォーマット

パワー節約モード

無効 ▼ 適用

ディスクスキャン

開始

クリアー 更新



フォーマットの完了

フォーマットが完了すると、「フォーマットに成功しました」と表示されます。

3.4 本製品の設定

本製品を設定する前に、次の項目を確認してください。

1. 「グループネーム」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイ」は、利用しているローカルネットワークと同じ設定にする必要があります。設定が異なっている場合、本製品はローカルネットワーク上では認識されません。
2. ホストネームは、「ステータス」画面の「システム」-「ホストネーム」から確認することができます。詳細については、本マニュアル内の「3.2 本製品のステータス」を参照してください。
3. 本製品には、固定 IP アドレスを割り当てることをお奨めします。本製品の IP アドレスは、ローカルネットワークと同じセグメントにする必要があります。例えば、ローカルネットワークの IP アドレスが 192.168.1.x の場合には、本製品の IP アドレスも 192.168.1.x(x の IP アドレスの値は 1 ~ 254 の間)にする必要があります。

システム

「設定」をクリックすると、本製品の設定画面が表示されます。

システム設定

ホストネーム：ローカルネットワークで表示される名前を入力します。

グループネーム：所属するワークグループを指します。Windows では通常「MSHOME」または「WORKGROUP」です。

ネットワークストレージシリーズ

ステータス
設定
サービス
管理
再起動

システム
TCP/IP

この設定ページにてこのネットワークストレージシリーズの一般的な設定を行います

システム設定

ホストネーム 〈最大15文字まで〉
0~9はホストネームの頭文字としては使えません。

グループネーム 〈最大15文字まで〉

日付設定

日付 / / 〈年/月/日〉

時間 : : 〈時/分/秒〉

SNTP設定

SNTP 自動 無効

タイムサーバー

タイムゾーン サマータイム(夏時間), GMT+9

管理者パスワード

アカウント

パスワード 〈最大12文字〉

パスワード再入力



ヒント: 所属するネットワークのワークグループは、お使いのパソコンから確認できます。以下の手順よりご確認ください。

・Windows XP のとき

1. 「スタート」をクリックし、「マイコンピュータ」を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。
2. 「システムのプロパティ」の「コンピュータ名」タブを開いて、ワークグループを確認します。

・Windows7/Vista のとき

1. 「スタート」アイコンをクリックし、「コンピュータ」を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。
2. コンピュータの基本的な情報の表示が開いたら、「コンピュータ名、ドメインおよびワークグループの設定」からワークグループを確認します。

TCP/IP

TCP/IP 設定

1. 自動でTCP/IP設定を取得(DHCP/BOOTP利用) : このオプションを有効にすると、本製品はルーターが割り当てた IP アドレスを取得します。ただし、この IP アドレスは時々変更されることがあります。
2. 下記のTCP/IP設定を利用 : 「下記のTCP/IP設定を利用」をチェックすると、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、プライマリーDNS、セカンダリーDNSを任意に設定できます*。

ネットワークストレージシリーズ

ステータス
設定
サービス
管理
再起動

システム
TCP/IP

この設定ページにおいてネットワークストレージのTCP/IP設定を行います。

TCP/IP設定

自動でTCP/IP設定を取得(DHCP/BOOTP利用)

下記のTCP/IP設定を利用

IPアドレス	<input type="text" value="192.168.1.254"/>
サブネットマスク	<input type="text" value="255.255.255.0"/>
ゲートウェイ	<input type="text" value="192.168.1.1"/>
プライマリーDNS	<input type="text" value="127.0.0.1"/>
セカンダリーDNS	<input type="text" value="0.0.0.0"/>

保存 & 再起動



※「サブネットマスク」、「ゲートウェイ」は、お使いのローカルネットワークと同じに設定する必要があります。以下の手順を行ってご確認ください。

・Windows XP のとき

1. 「スタート」→「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

※クラシック表示のときは「ネットワーク接続」をダブルクリックし、手順 4 に進みます。

3. ご使用の「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。
4. 「サポート」タブをクリックし、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」を確認します。

・Windows Vista のとき

1. 「スタート」アイコン→「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。
※クラシック表示のときは、「ネットワークと共有センター」をダブルクリックします。
3. 「ネットワーク」から有効なネットワークの「接続」の右の「状態の表示」をクリックします。
4. 「詳細」をクリックし、「IPv4 サブネットマスク」、「IPv4 デフォルトゲートウェイ」を確認します。

・Windows7 のとき

1. 「スタート」アイコン→「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。
※アイコン表示またはクラシック表示のときは、「ネットワークと共有センター」をクリックします。
3. 「アクティブなネットワークの表示」から有効なネットワークの「接続」の右に続くリンクをクリックします。
4. 「詳細」をクリックし、「IPv4 サブネットマスク」、「IPv4 デフォルトゲートウェイ」を確認します。

3.5 FTP サーバーの設定

FTP (File Transfer Protocol)

FTP サーバサービスを有効にすると、ローカルネットワークとインターネット間でファイルのアップロードやダウンロードが可能になります。

FTP の設定

1. FTP サービス: 「有効」を選択して[適用]をクリックすると、FTP サービスが開始されます。FTP サービスを停止するには、「無効」を選択して[適用]をクリックします。
2. FTP ポート番号: 初期値は「21」です。1025 ~ 65599 までの数値を入力することも可能です。
3. FTP コードページ: 希望する言語を選択し、[適用]をクリックします。

ネットワークストレージシリーズ

ステータス 設定 サービス 管理 再起動

FTPサーバー SMBサーバー メディアサーバー ディスクユーティリティ

FTPサーバー

FTPサービス 有効 無効 適用

FTP設定

FTPポート番号 (21 or 1025 to 65500) 適用

FTPコードページ Japanese Shift-JIS(cp932) 適用

アカウントリスト 新規 修正 有効/無効 消去

[ユーザー名]	[パスワード]	[アクセス]	[有効/無効]
anonymous	-----	RO	ENABLED

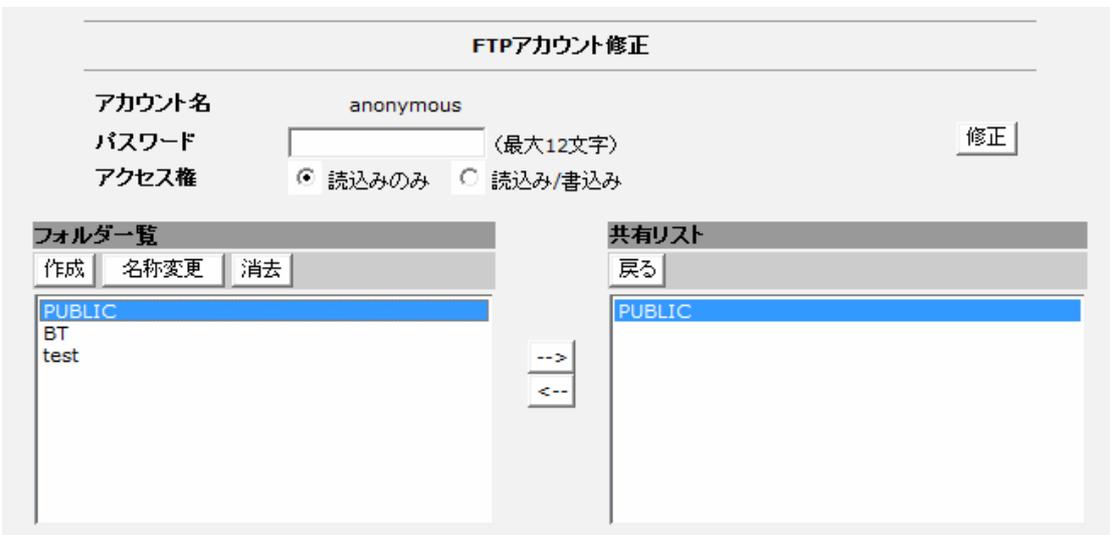


FTP アカウントの作成、修正、有効と無効、消去

FTP アカウントの作成: [新規]をクリックすると、「新FTPアカウント」ウィンドウが表示されます。アカウント名とパスワードを入力します。「アクセス権」で、作成したアカウントを「読み込み専用」または「読み込み/書込み」に設定できます。新たにFTPを作成すると、アカウント名と同じ名前のフォルダが初期フォルダとして作成されます。



FTP アカウントの修正: [修正]をクリックすると、「FTP アカウント修正」ウィンドウが表示されます。ここで選択したアカウントのパスワードや読み込み/書込みの属性を変更します。また、フォルダ名も変更することができます。「共有リスト」には、ユーザーに閲覧および書込みを許可するフォルダを登録します。



有効 / 無効: この機能は、管理者が特定のユーザーに対して一時的に FTP サービスを停止する場合に使用します。

消去: FTP ユーザーアカウントを削除します。

3.6 SMB サーバーの設定

SMB サーバー:

SMB サービスを有効にすると、ローカルネットワークでファイルの読み込みや読み込み/書き込み設定が可能になります



SMB アカウントの作成、修正、有効と無効、消去

SMB アカウントの作成: [新規]をクリックすると、「新 SMB アカウント」ウィンドウが表示されます。アカウント名とパスワードを入力します。また「アクセス権」で、作成したアカウントを「読み込み専用」または「読み込み/書き込み」に設定できます。新たに SMB を作成すると、アカウント名と同じ名前のフォルダが初期フォルダとして作成されます。



SMB アカウントの修正: [修正]をクリックすると、「SMB アカウント修正」ウィンドウが表示されます。ここで選択したアカウントのパスワードや読み込み/書き込みの属性を変更します。また、フォルダ名も変更することができます。「共有リスト」には、ユーザーに閲覧および書き込みを許可するフォルダを登録します。

The screenshot shows the 'SMBアカウント修正' (SMB Account Modification) window. At the top, the title is 'SMBアカウント修正'. Below the title, there are three main sections:

- アカウント名:** A text field containing 'smb'.
- パスワード:** A text field with masked characters (dots) and a note '(最大12文字)'. A '修正' (Modify) button is located to the right of this field.
- アクセス権:** Two radio buttons: '読み込み専用' (Read-only) and '読み込み/書き込み' (Read/Write), with the latter selected.

Below these fields are two list boxes:

- フォルダー一覧 (Folder List):** Contains buttons for '作成' (Create), '名称変更' (Rename), and '消去' (Delete). The list includes 'PUBLIC', 'BT', 'test', 'smb', and 'chris'. 'PUBLIC' is currently selected.
- 共有リスト (Share List):** Contains a '戻る' (Back) button and a list with 'smb' selected.

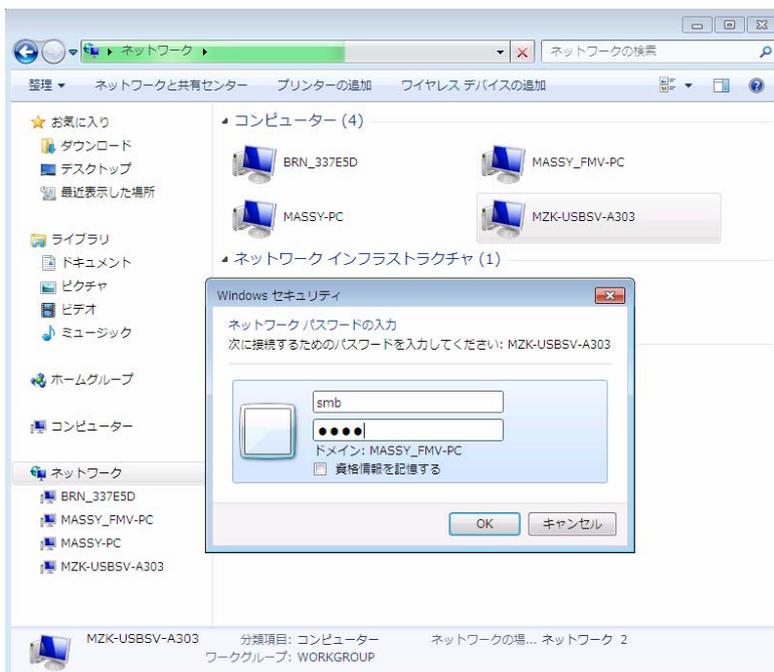
Between the two list boxes are two arrow buttons: '-->' and '<--'.

有効 / 無効: この機能は、管理者が特定のユーザーに対して一時的に SMB サービスを停止する場合に使用します。

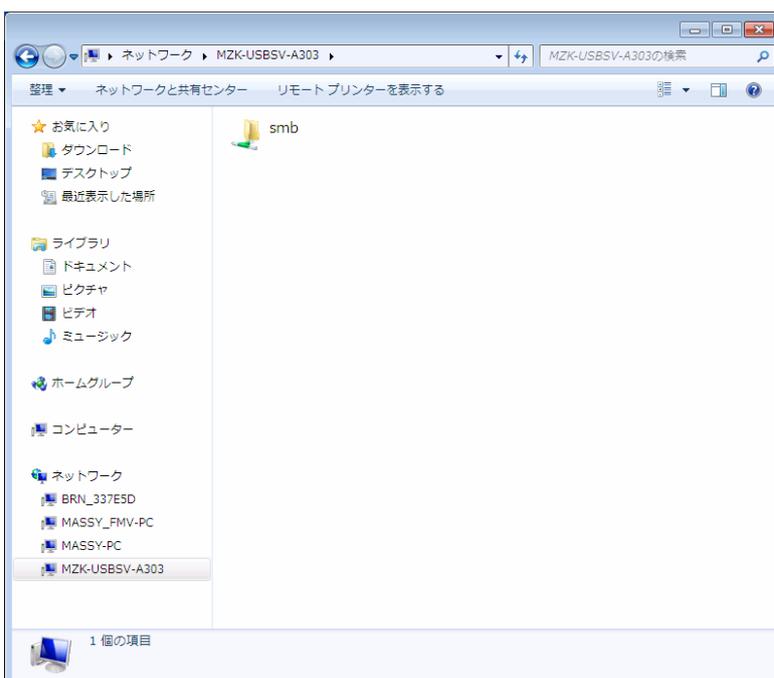
消去: SMB ユーザーアカウントを削除します。

SMB サーバーへのログイン:

SMB のアカウントの設定が終わると、「ネットワーク」(「マイ ネットワーク」)-「ワークグループのコンピュータを表示する」で SMB サーバーが表示されます。サーバー名は、システム情報の「ホストネーム」と同じ名前です。サーバーをダブルクリックすると、ログイン画面が表示されます。ここでアカウント名とパスワードを入力します。



ユーザー名とパスワードが正しければ、ログインでき、利用可能なフォルダが表示されます。



※「ネットワーク」(「マイ ネットワーク」)に SMB サーバーが表示されないときは、以下の手順を行ってください。

1.以下の手順で、任意に本製品に設定したIPアドレスを入力し、検索します。

・Windows 7のとき

「スタート」→「プログラムとファイルの検索」の入力欄に、「¥¥192.168.1.254」を入力し、<Enter>キーを押します。

※「¥¥」の後のIPアドレスは、お客様で設定したIPアドレスを入力してください。

・Windows Vistaのとき

「スタート」→「検索の開始」の入力欄に、「¥¥192.168.1.254」を入力し、<Enter>キーを押します。

※「¥¥」の後のIPアドレスは、お客様で設定したIPアドレスを入力してください。

・Windows XPのとき

「スタート」→「ファイル名を指定して実行」をクリックします。

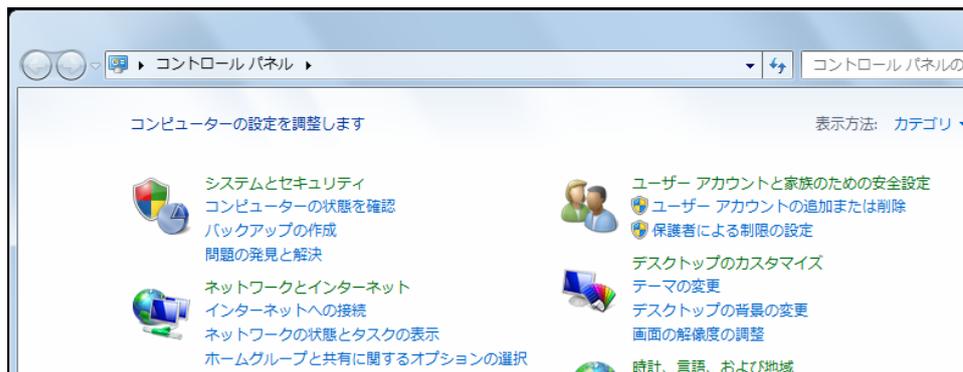
「名前」の入力欄に「¥¥192.168.1.254」を入力し、[OK]をクリックします。

※「¥¥」の後のIPアドレスは、お客様で設定したIPアドレスを入力してください。

2.ご希望のSMBアカウントのアカウント名とパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

※Windows 7/Vista をお使いのときで、「ネットワーク」に SMB サーバーが表示されないときは、以下の手順を行った後、もう一度「ネットワーク」をクリックしてください。

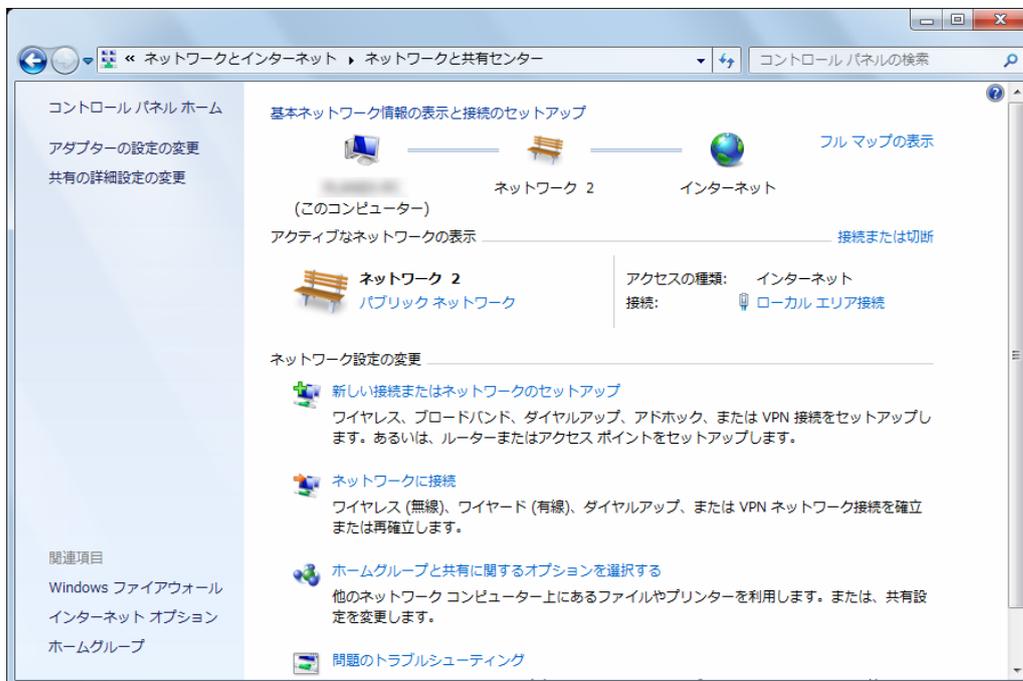
1. 「スタート」-「コントロールパネル」-「ネットワークの状態とタスクの表示」の順番にクリックします。



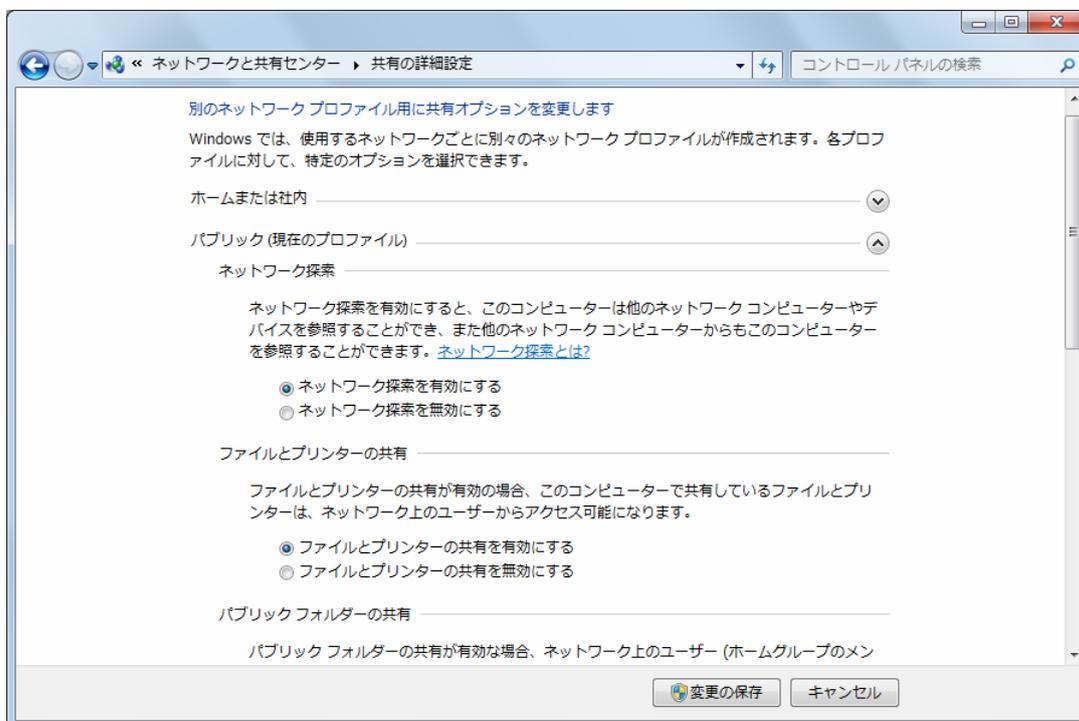
2. 「共有の詳細設定の変更」をクリックして、「ネットワーク探索」と「ファイルとプリンターの共有」で「有効」になっていることを確認してください。

「無効」になっているときは、「ネットワーク探索を有効にする」と「ファイルとプリンターの共有を有効にする」を選んで「変更の保存」をクリックします。

(Windows Vista をお使いのときは、「ネットワーク探索」で「有効」になっていることを確認してください。「無効」になっているときは、「ネットワーク探索」の右にある[V]をクリックして、「ネットワーク探索を有効にする」を選んで[適用]をクリックします。)

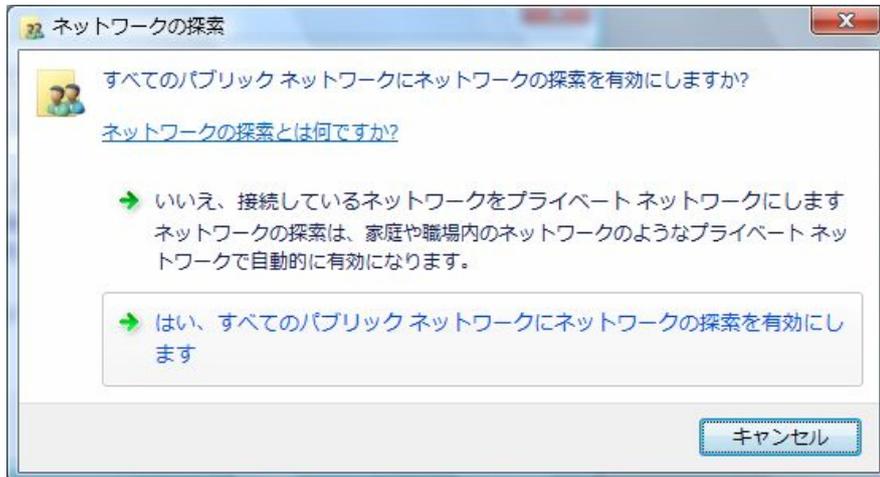


↓



3. Windows Vista をお使いのときは、以下の画面が表示されますので、ご使用の環境に応じて、「いいえ、接続しているネットワークをプライベートネットワークにします」または「はい、すべてのパブリックネットワークにネットワークの探索を有効にします」をクリックします。

※「いいえ～」を選ぶと、「はい～」を選んだときよりも検索がしやすくなりますが、セキュリティが弱くなります。



4. [X]をクリックして画面を閉じます。



3.7 メディアサーバー

本製品は DLNA に対応しており、PS3、XBOX360 で共有フォルダが利用できるようになります。ファイルは種類別に整理できます。本製品には、画像、音楽、映像のカテゴリがあります。

ヒント: SMB サービスを使用すると、ファイルをメディアサーバーの特定のカテゴリに保存し、またそこでファイルを選択して、PS3、XBOX360 で共有や再生ができます。

ネットワークストレージシリーズ

ステータス
設定
サービス
管理
再起動

FTPサーバー
SMBサーバー
メディアサーバー
ディスクユーティリティ

メディアサーバー

共有リスト		画像ディレクトリ
PUBLIC ▼	セット	Disable 無効
共有リスト		音楽ディレクトリ
PUBLIC ▼	セット	Disable 無効
共有リスト		映像ディレクトリ
PUBLIC ▼	セット	Disable 無効

iTunes プレイリストキャッシュ

- ・ストレージ内に音楽ファイルが500曲以上ある場合はPlaylist cacheを作成することをお勧めします。
- ・ストレージ内の音楽ファイルの入れ替えを行った場合はPlaylist cacheを再作成してください。

見つかりません 作成 削除



3.8 ディスクユーティリティ

ディスクユーティリティには、次の3つの基本的なディスクツールが備わっています。
 ディスクフォーマット / パワー節約モード / ディスクスキャン

ディスクフォーマット: 接続している外付けハードディスクを、FAT 32 にフォーマットします。

パワー節約モード: 接続している外付けハードディスクが節電モードに対応している場合、自動的に節電モードになるように設定できます。

ディスクスキャン: 接続している外付けハードディスクをスキャンして、ファイル、ディレクトリ、ディスクの使用領域などの詳細情報を表示します。また、ハードディスクのエラーも検出します。



3.9 管理: 工場出荷時設定とファームウェアのアップグレード

工場出荷時設定

[OK]をクリックすると、工場出荷時の初期設定が読み込まれ、本製品のすべての設定が初期値に戻ります。



ファームウェアのアップグレード

ファームウェアをパソコンにダウンロードし、[参照]をクリックしてファームウェアのファイルを選択します。正しいファームウェアであることを確認し、[ファームウェアのアップグレード]をクリックするとアップグレードの処理が始まります。ファームウェアのアップグレードには数分の時間を要し、現在の設定は初期値に戻ります。

ネットワークストレージシリーズ

ステータス

設定

サービス

管理

再起動

工場出荷時設定

ファームウェアのアップグレード

このページではファームウェアのアップグレードを行います。
注意:ファームウェアファイルは正しいファイルを選択してください。

ファームウェアのアップグレード

ファームウェアファイルの場所

参照...

ファームウェアのアップグレード



3.10 本製品の再起動

本製品を再起動するには、[OK]をクリックします。



再起動はおよそ 60 秒で完了し、固定 IP アドレスで設定している場合には自動的にステータスのページが表示されます。

ネットワークストレージシリーズ

ステータス

設定

サービス

管理

再起動

再起動 ...



57 sec...

ネットワークストレージシリーズの再起動中です。少々おまちください。



3.11 Mac をお使いのとき

Mac をお使いのときは以下の手順を行ってください。

1. アップルコンピュータは、独自のバージョンの Java を提供しています。お使いのMacに最新バージョンのJavaがインストールされていることを確認するには、アップルメニューのソフトウェアアップデート機能 (http://support.apple.com/kb/HT1338?viewlocale=ja_JP) を使用します。
2. 付属CD-ROM内の“Apple_MacOS_X”フォルダ内にある“SDisk.jar”をダブルクリックすると、ネットワーク環境上にある NAS アダプタの検索を開始し、本製品が検出されたら[接続]をクリックします。



その他の手順(「3.1 パソコンを本製品に接続する」手順3以降)については Windows の手順を参考にしてください。

3.12 IP アドレスの設定方法

IP アドレスを手動で設定するときは、以下の手順を行ってください。

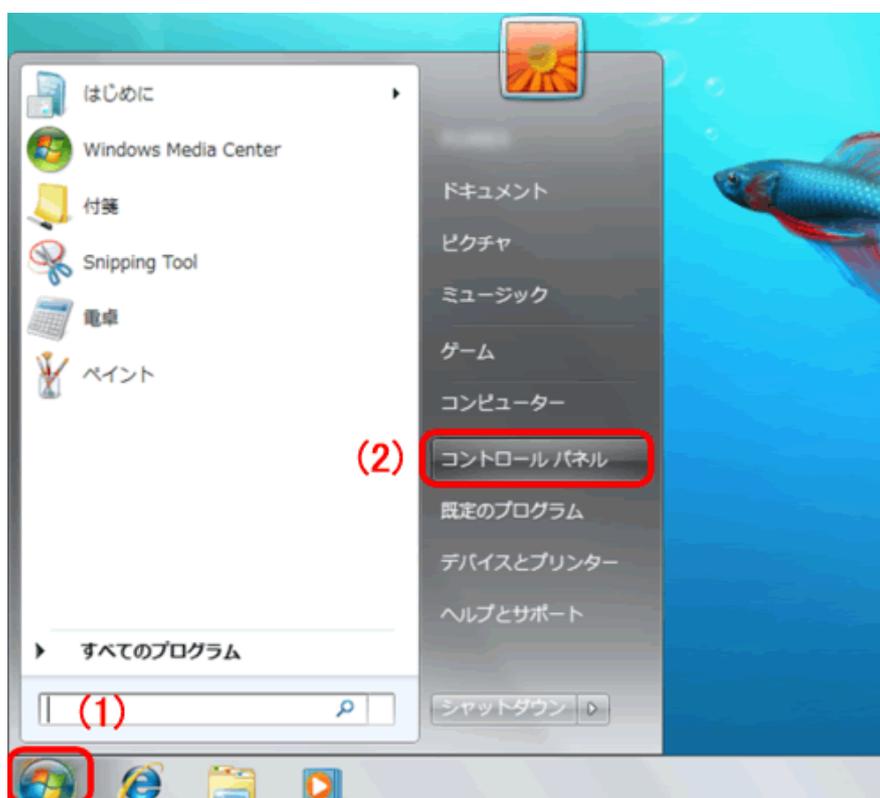
Windows 7 をお使いのとき

注意:

- ・ この作業を行うには管理者権限を持つユーザでログオンする必要があります。
- ・ 以下の操作手順および表示画面は Windows 7 の初期状態の場合です。

Windows 7 の設定によっては異なる場合があります。

1. (1)「スタート」ボタンをクリックします。
(2)「コントロールパネル」をクリックします。



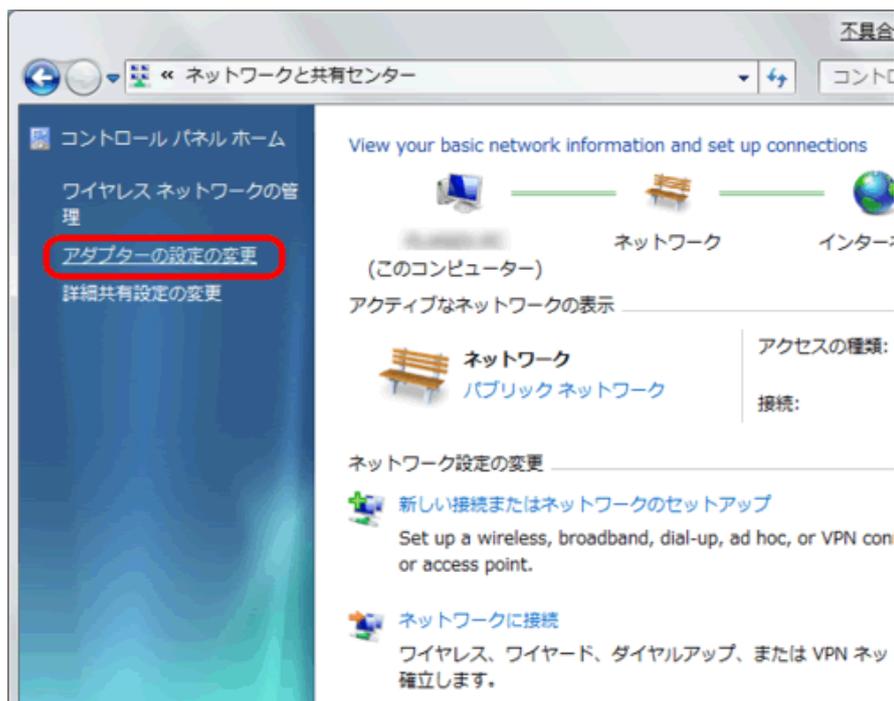
「コントロールパネル」が表示されます。

2. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

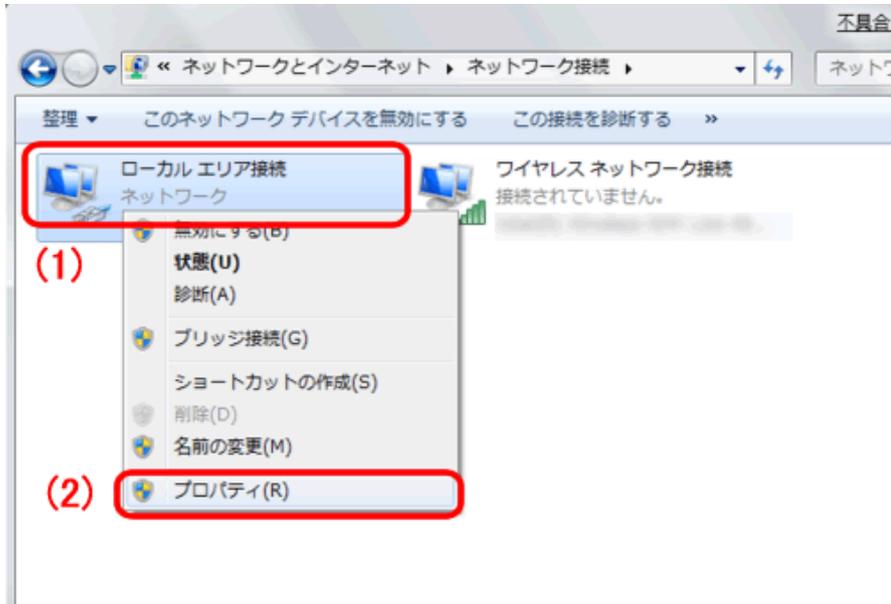
※ アイコン表示のときは、「ネットワークと共有センター」をクリックします。



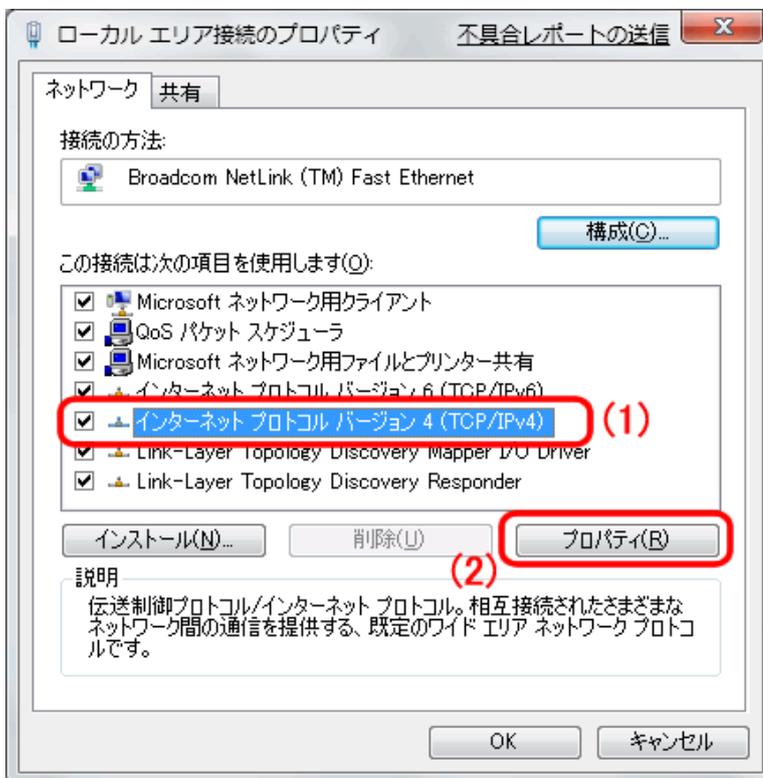
3. 「アダプターの設定の変更」をクリックします。



4. (1)「ローカルエリア接続」を右クリックします。
- (2)「プロパティ」をクリックします。



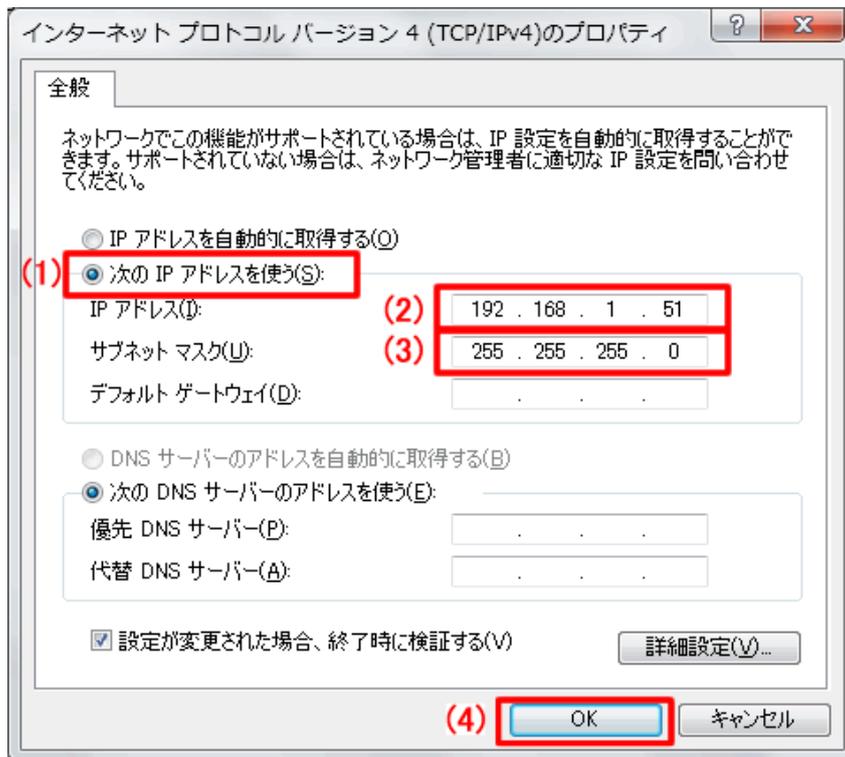
5. (1)「インターネット プロトкол バージョン 4(TCP/IPv4)」を選びます。
- (2) [プロパティ]をクリックします。



6. (1)「次の IP アドレスを使う」をクリックします。
- (2)「IP アドレス」に「192.168.1.x」(x は 2~19、51~254 の任意の値。パソコンのときは 51~99 を推奨)と入力します※。
- (3)「サブネットマスク」に「255.255.255.0」と入力します。
- (4) [OK] をクリックします。

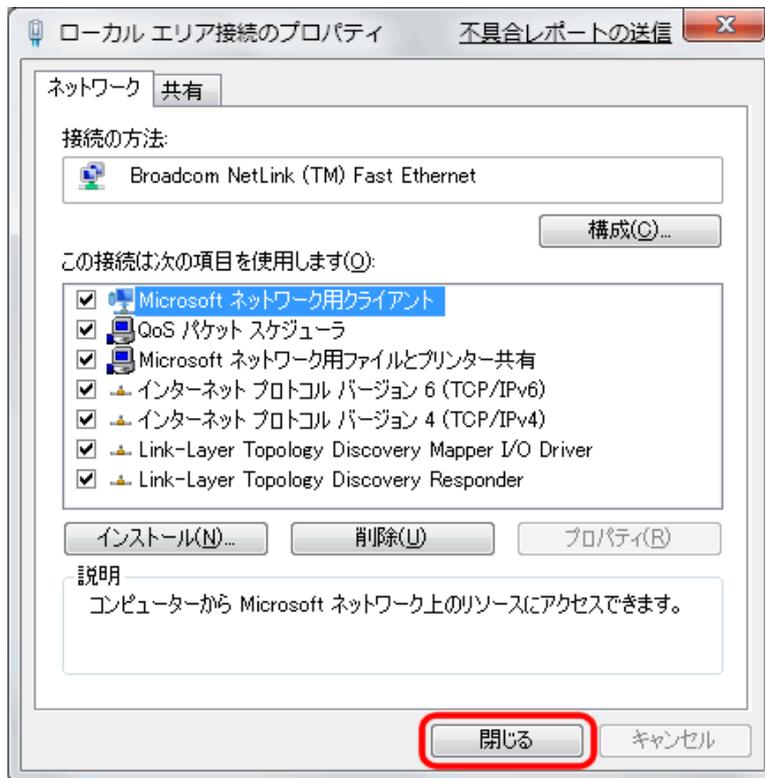
※ 入力した値は、必ずメモをとって、いつでも参照できるように大切に保管してください。

※ 複数の機器に設定するときは、機器同士が重複しない値を選んでください。



▼
「ローカルエリア接続のプロパティ」に戻ります。

7. [閉じる]をクリックし、すべての画面を閉じます。

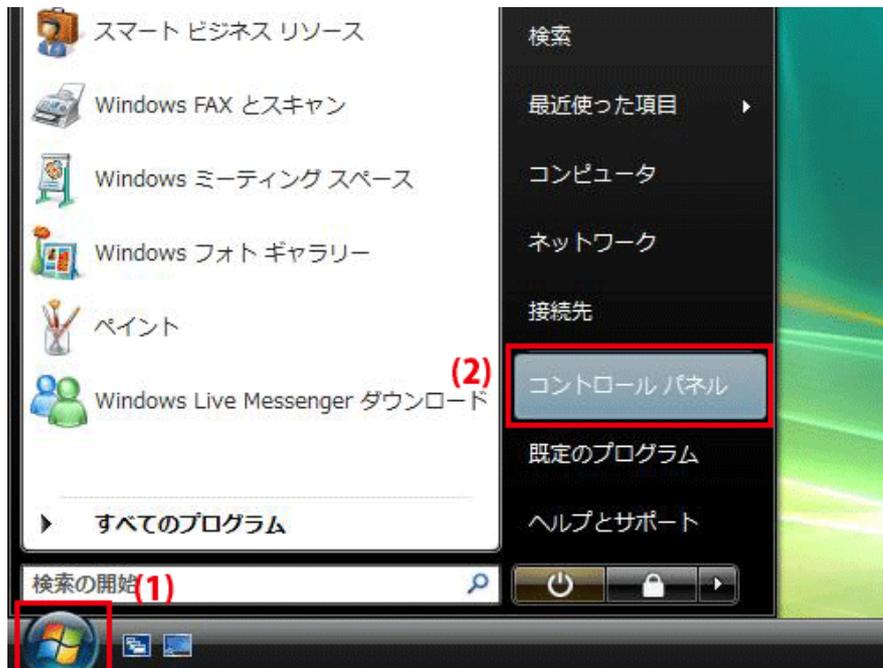


Windows Vista をお使いのとき

注意:

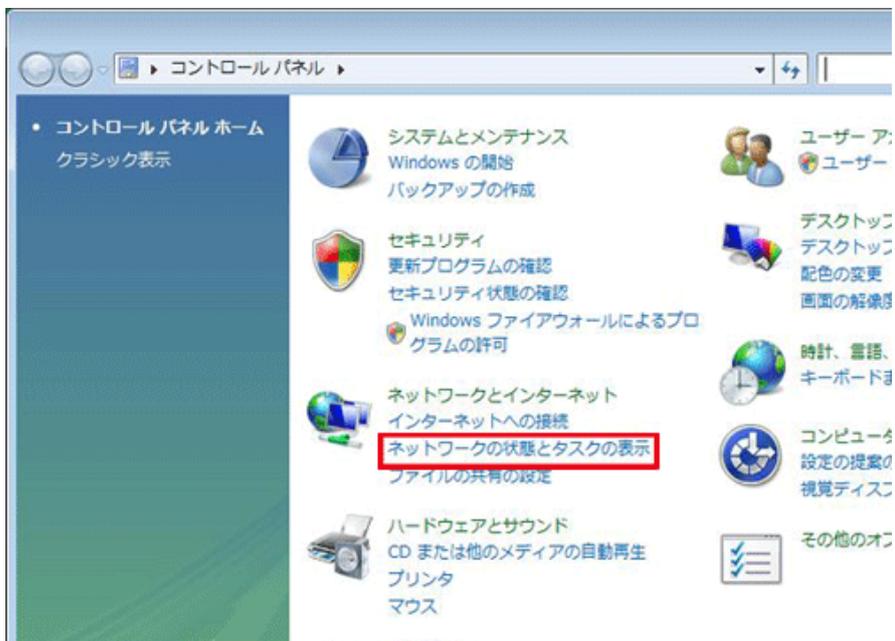
- ・ この作業を行うには管理者権限を持つユーザでログオンする必要があります。
- ・ 以下の操作手順および表示画面は Windows Vista の初期状態の場合です。
Windows Vista の設定によっては異なる場合があります。

1. 「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」をクリックします。

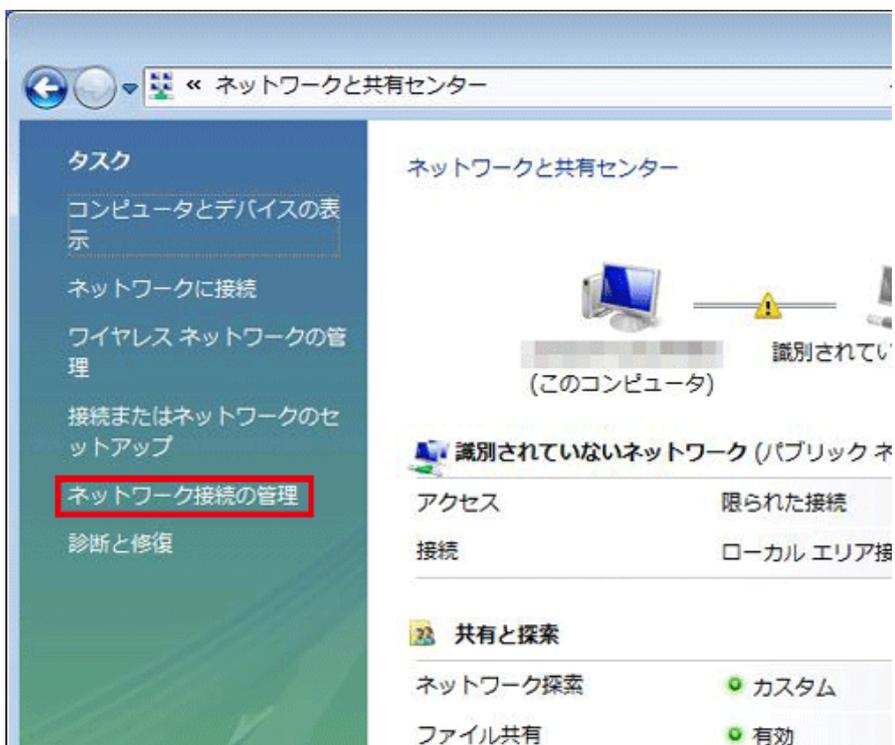


2. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

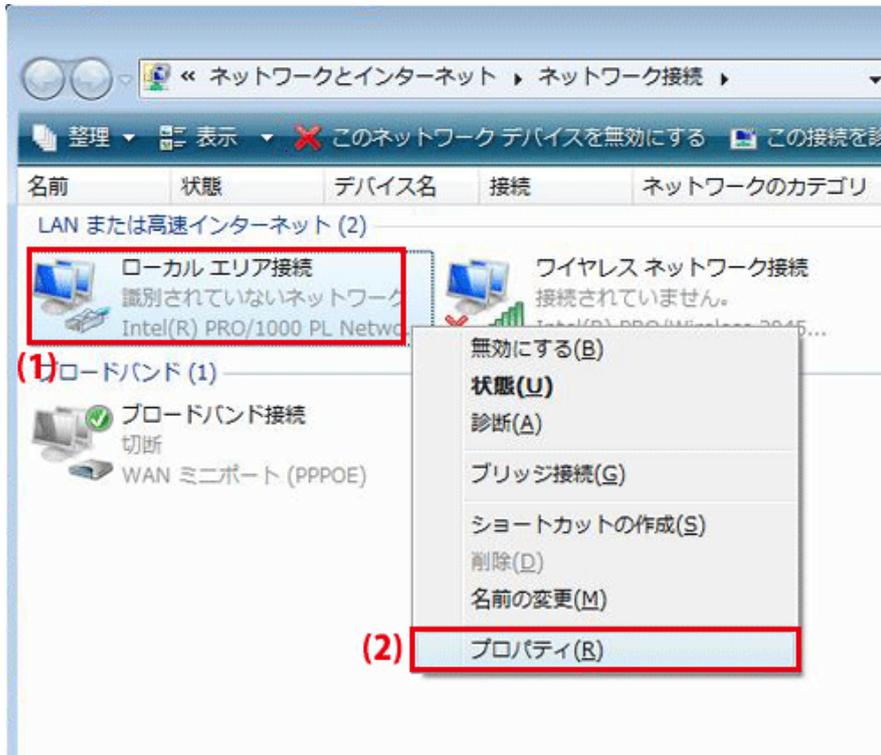
※ クラシック表示画面の場合は、「ネットワークと共有センター」をクリックします。



3. 「ネットワーク接続の管理」をクリックします。



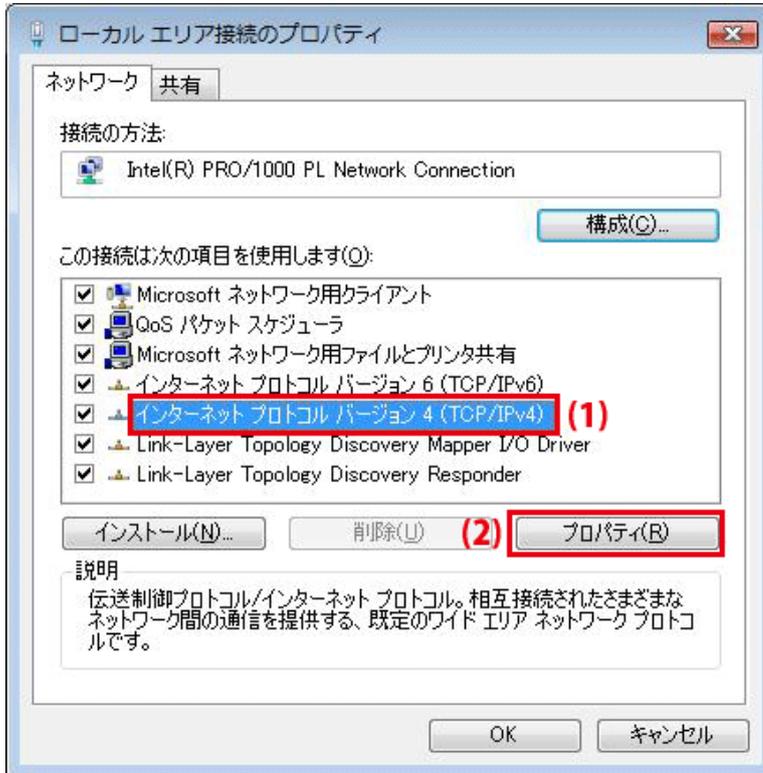
4. 「ローカルエリア接続」を右クリックして「プロパティ」を選択します。



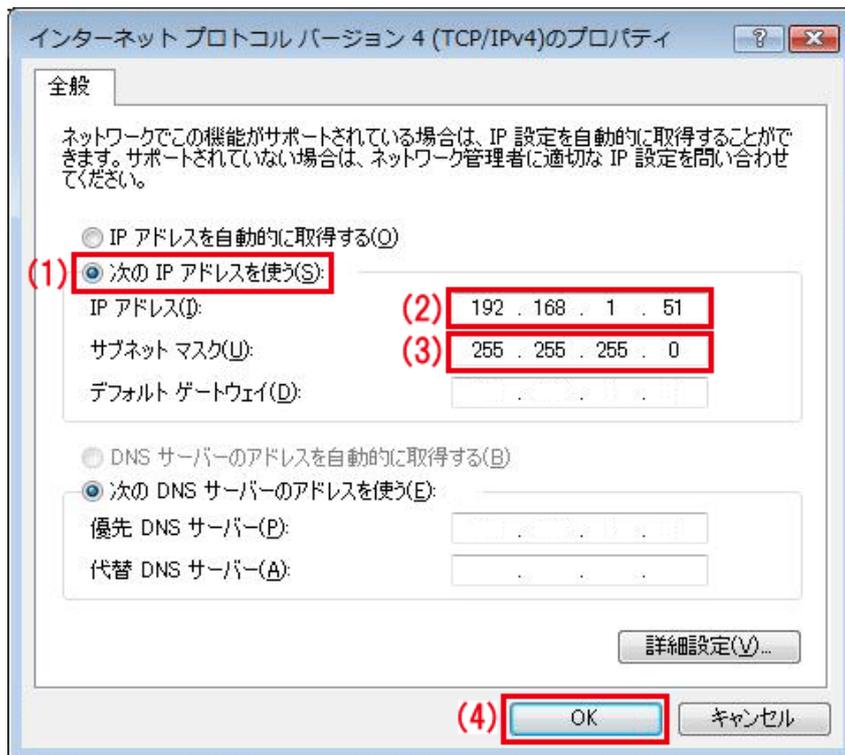
「ユーザーアカウント制御」が表示されます。

5. [続行]をクリックします。

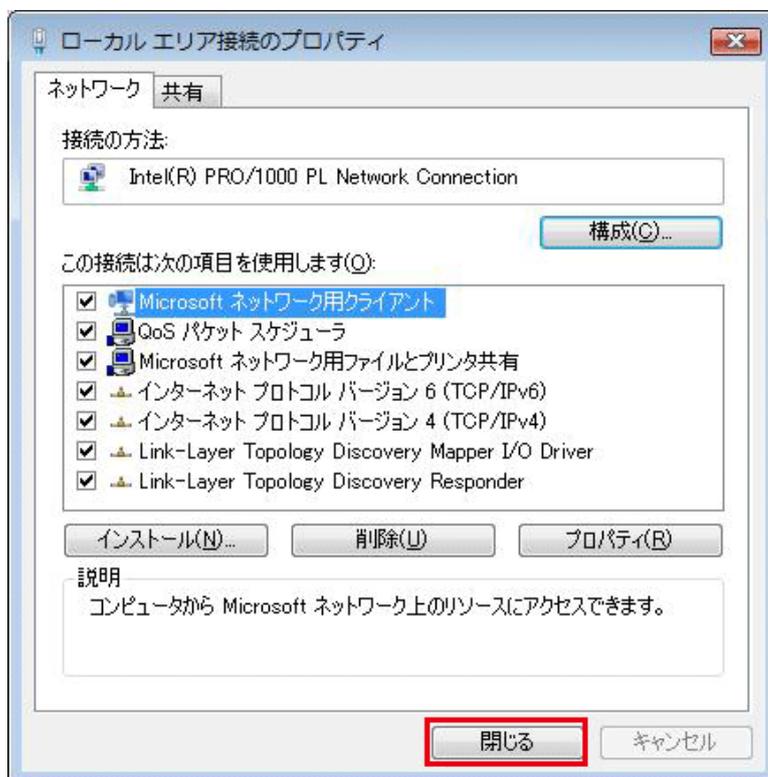
6. 「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選び、[プロパティ]をクリックします。



7. (1)「次の IP アドレスを使う」をクリックします。
- (2)「IP アドレス」に「192.168.1.xxx」(「xxx」には 2～19、51～254 の任意の値。パソコンのときは 51～99 を推奨)と入力します※。
- (3)「サブネットマスク」に「255.255.255.0」と入力します。
- (4) [OK] をクリックします。
- ※ 一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めします。
- ※ 複数の機器に設定するときは、機器同士が重複しない値を入力してください。



8. [閉じる]をクリックし、すべての画面を閉じます。



Windows XP をお使いのとき

注意:

- ・ この作業を行うには管理者権限を持つユーザでログオンする必要があります。
- ・ 以下の操作手順および表示画面は Windows XP の初期状態の場合です。
Windows XP の設定によっては異なる場合があります。

1. 「スタート」→「コントロールパネル」をクリックします。



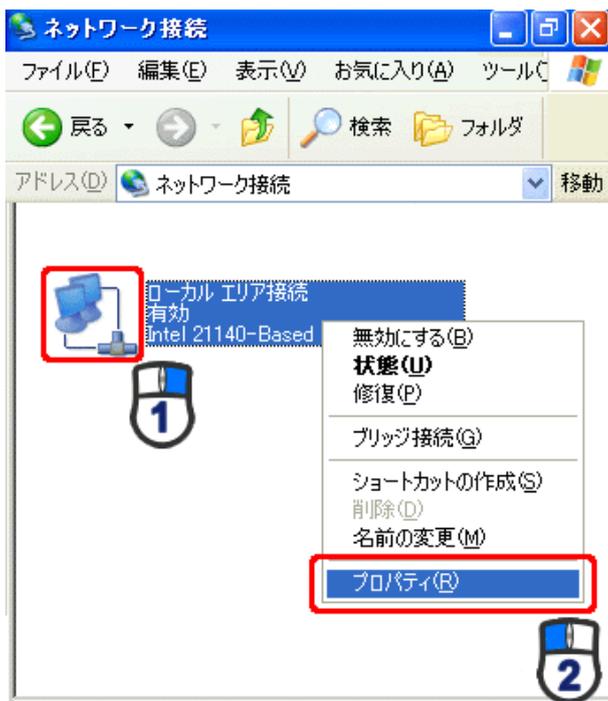
2. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



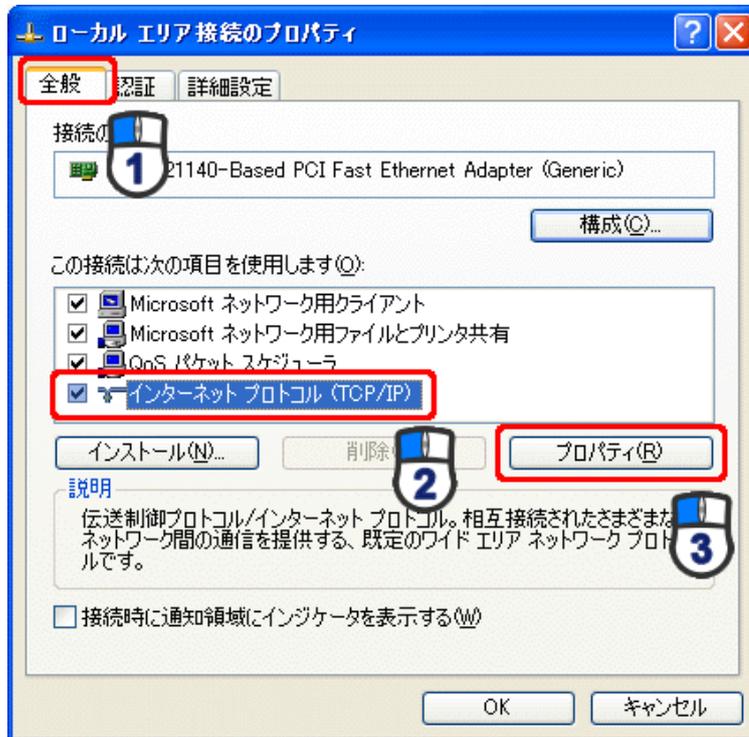
3. 「ネットワーク接続」をクリックします。



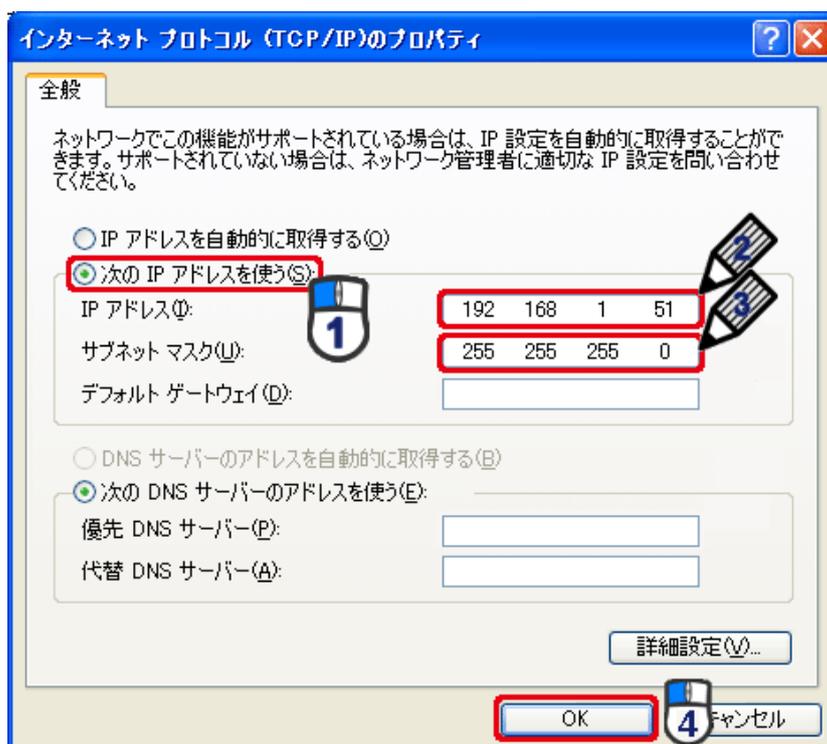
4. 「ローカル エリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



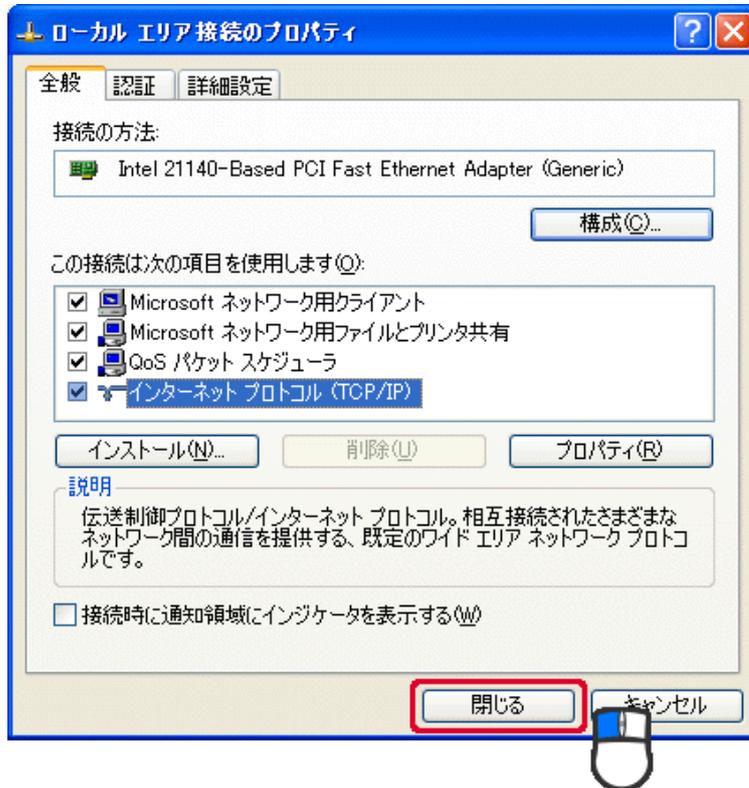
5. (1)「全般」タブをクリックします。
- (2)「インターネット プロトコル(TCP/IP)」を選びます。
- (3) [プロパティ]をクリックします。



6. (1)「次の IP アドレスを使う」をクリックします。
 - (2)「IP アドレス」に「192.168.1.xxx」(「xxx」には 2～19、51～254 の任意の値。パソコンのときは 51～99 を推奨)と入力します※。
 - (3)「サブネットマスク」に「255.255.255.0」と入力します。
 - (4) [OK] をクリックします。
- ※ 一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めします。
- ※ 複数の機器に設定するときは、機器同士が重複しない値を入力してください。



7. [閉じる]をクリックします。



Mac OS X をお使いのとき

注意:

- ・ 表示される画面は Mac OS のバージョンによって異なります。
- ・ 以下の手順では、Mac OS X(10.4)の画面で説明しています。

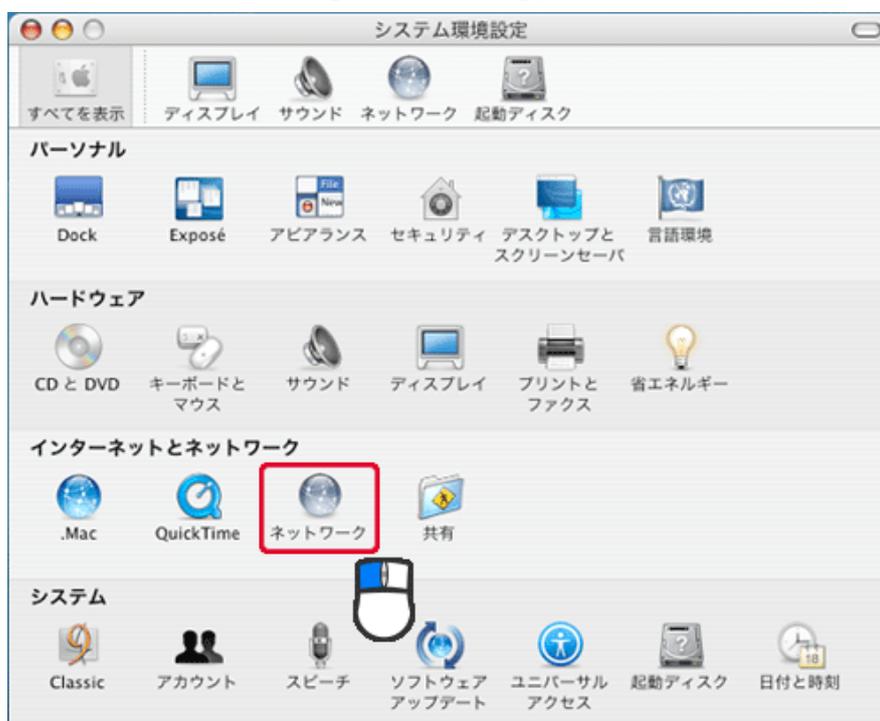
1. 「アップルメニュー」→「システム環境設定」をクリックします。



- ※ 「システム環境設定」アイコンをクリックしても「システム環境設定」画面を表示できます。



2. 「インターネットとネットワーク」の「ネットワーク」をクリックします。



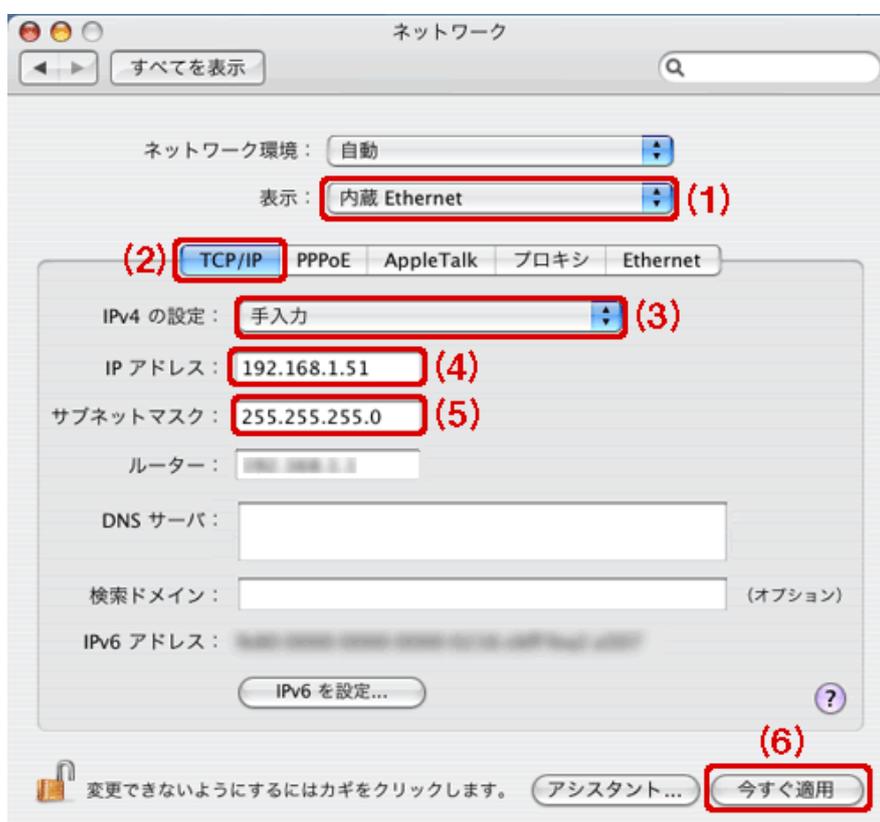
- ※ 「システム環境設定」に「ネットワーク」アイコンが表示されないときは、「すべてを表示」アイコンをクリックします。



3. (1)「表示」から「内蔵 Ethernet」を選びます。
- (2)「TCP/IP」タブをクリックします。
- (3)「IPv4 の設定」から「手入力」を選びます。
- (4)「IP アドレス」に「192.168.1.xxx」(「xxx」には 2～19、51～254 の任意の値。パソコンのときは 51～99 を推奨)と入力します※。
- (5)「サブネットマスク」に「255.255.255.0」と入力します。
- (6) [今すぐ適用]をクリックします。

※ 一時的に設定を変更するときは、変更前の設定をメモしておくことをお勧めします。

※ 複数の機器に設定するときは、機器同士が重複しない値を入力してください。



第4章

トラブルシューティング



4 トラブルシューティング

本製品にアクセスできないときは、最初に以下の内容をご確認ください。

- 他の電気製品を使用して、電源コンセントが正常に動作しているかどうかを確認します。
- すべての接続箇所がしっかりと接続されていることを確認します。

よく寄せられる質問

よく寄せられる質問には次のようなものがあります。

質問	解決策
NASアダプタのFTP、Sambaおよびアカウントモードでの制限はありますか？	<ol style="list-style-type: none"> 1. FTP 8 ユーザー / Samba 8 ユーザー (同時には合計 24 セッションまで) 2. FTP サーバー: アカウント (最大 32 ユーザーアカウントまで作成可能。同時に 8 ユーザーアカウントまで接続可能。1 アカウントあたり最大 16 フォルダまで共有可能) 3. Samba サーバー: 共有レベルのセキュリティ (ルートで最大 16 フォルダまで共有可能)
USB メディアアダプタで USB フラッシュドライブは使用できますか？	USB フラッシュドライブでもお使いになれますが、読み書きの速度が十分に得られないときは、FTP の伝送速度の低下を引き起こしたり、システムが不安定になります。
SMB や FTP サーバーでフォルダの作成や共有ができない場合がありますか？	各言語間の問題を回避するために、半角英数字のみを使用してフォルダの作成や共有を行うことをお奨めします。

■ サポート情報

プラネックスコミュニケーションズでは、サポートによく寄せられる質問と、その回答を Web 上で公開しています。

URL: <http://faq.planex.co.jp/>

製品ごとに随時更新されますので、本取扱説明書をご覧になっても解決できなかった場合は、こちらも含めてご確認ください。